

笠東学区

秋祭り

日時

10月12日(土)・13日(日)
10:00~20:00

場所

各町内会

主催

笠東学区
連絡協議会

2024

七所神社例大祭に合わせて、学区の秋祭りが行われました。明円町、芝町、赤坪町、砂口町、白雲町の5町内ごとに、公園に獅子頭を祀る祭壇と、みこし、猩々(しょうじょう)様を飾り、おみこしの町内巡回(引きみこし)を行いました。子ども縁日やお菓子くいなど、子どもたちが楽しめるイベントを行っている町内もありました。夜は提灯行列で、町内を回り、七所神社へ奉納に出かける町内もあるとのことでした。伝統を次世代につなぐ、大切な行事であると感じました。



▲ 七所神社 本殿は登録有形文化財

熱田神楽の奉納



▲赤坪町では、熱田神楽保存会の方々が神楽の奉納をしました。保存会は、文化の伝承として小学生に熱田神楽の指導をしています。この日は子どもたちが新調したばかりの太鼓の奉納を担いました。

獅子頭の祭壇



▲各町内会ごとに祭壇が設置され、獅子頭が祀られていました。お神酒、水、塩、お米、餅、果物、野菜、乾物、菓子などのお供えがされ、訪れた方はみなさんお参りをされました。

猩々と子どもたち



▲子どもたちの守り神である猩々(しょうじょう)。大人が中に入り、子どもたちを追いかけ、病気を追い払う習わしです。南区でも、猩々があるのは七所神社の周囲だけとのことです。

参加者の声

- ・今日は喫茶店のモーニングの後に声を掛けてもらってきました。子どもがいないとお祭りに来ようとは思わないけど、誘ってもらってよかったです。楽しいですね。
- ・小さい子たちと一緒に猩々さんを追いかけたい気持ちはあるけど、もう5年生なのでちょっと恥ずかしいから見てるだけ。でもお祭りは楽しい。みこしも引いたよ。

主催者の声

- ・以前は子どもの数多かったけど、今はおみこしを引くのも人数が少なくて大変です。高学年になると部活優先で祭りにはこないですね。伝統行事は大切にしたいけれど、いつまでできるかわからないです。
- ・熱田神楽も毎月1回小学生に指導しているが、伝統の継承も少子化では難しい。